

SAP エンジニアリング製造実行システム

SAP S/4HANA® Manufacturing for Production Engineering and Operations

SAP S/4HANA® Manufacturing for Production Engineering and Operations

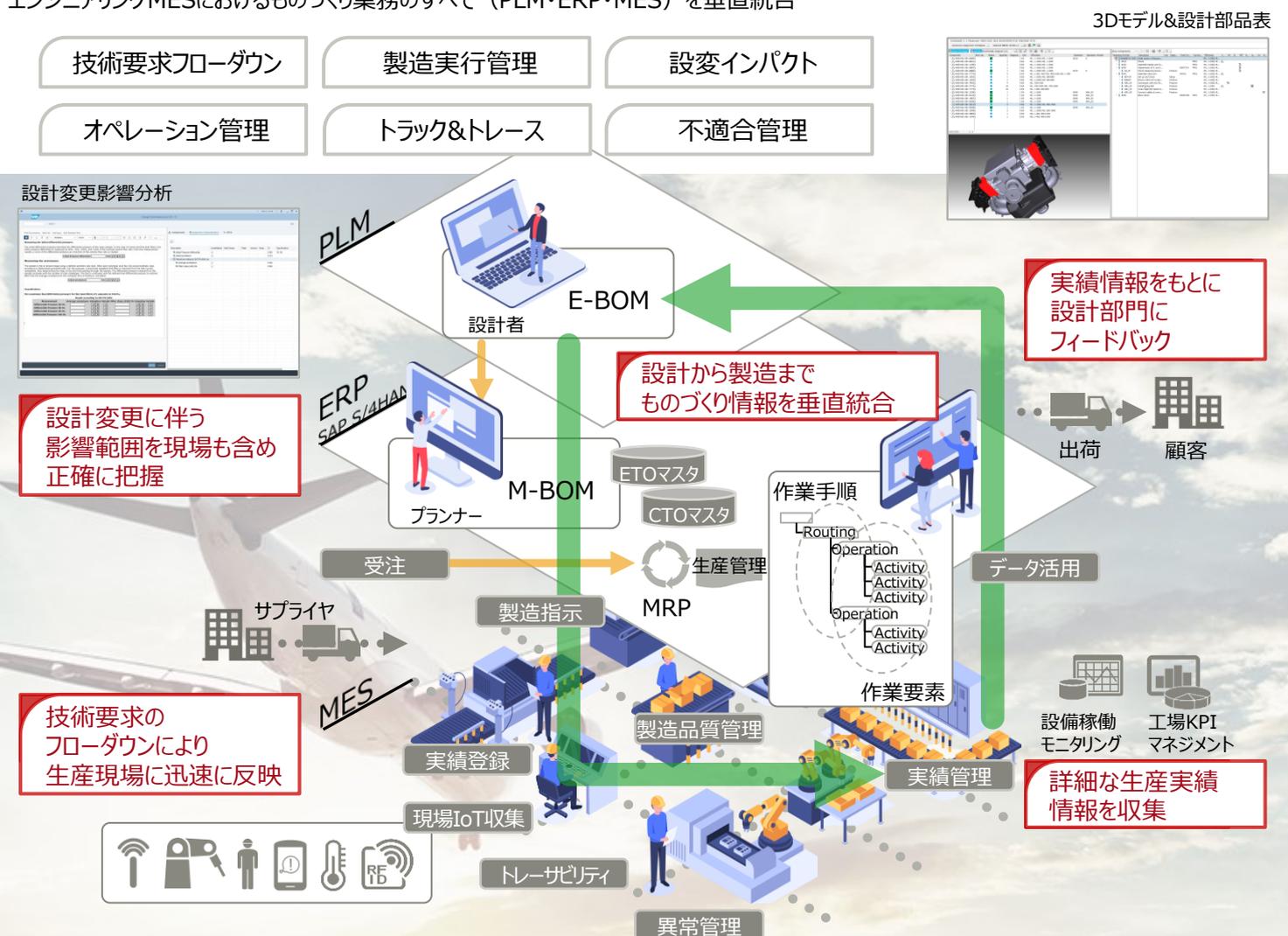
(以下「PEO」) は技術部門と製造現場管理の情報を垂直統合し、設計の情報を確実に伝達します。また現場の精緻な情報を電子化することで、顧客市場変化に伴うマスカスタマイゼーションと、製造現場における厳格な品質マネジメントに迅速に対応するエンジニアリング製造実行システムです。



SAP S/4HANA® Manufacturing for Production Engineering and Operations

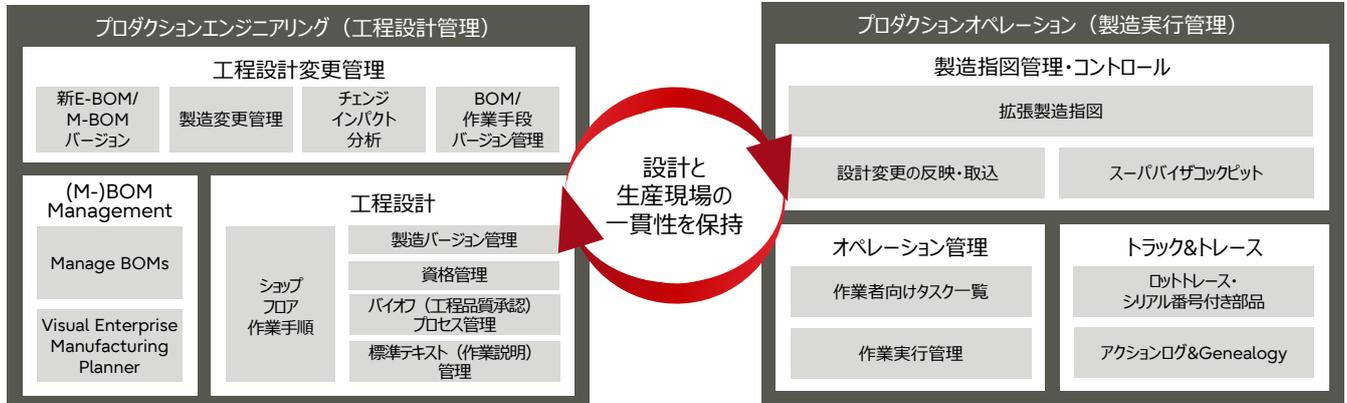
設計と生産・製造の垂直統合による“ものづくりDX”

エンジニアリングMESにおけるものづくり業務のすべて (PLM・ERP・MES) を垂直統合



SAP S/4HANA® Manufacturing for Production Engineering and Operationsの概要と特長

複雑な製品の受注設計製造において、ERP（業務管理）／BOP（製品設計→工程設計→生産移管）／MOM（製造現場管理）領域を一つのアプリケーションプラットフォーム上に統合することで、顧客要求や仕様変更等で発生する様々な変更を部門の垣根を超えて迅速に伝達し、業務全体のさらなるスピードアップが可能です。



特長 1 生産指示情報の統合 (PE)

設計BOM、製造BOM、工程設計をすべて整合性を持って管理が可能になります。また、3D図面を活用した工程設計も可能です。

特長 2 精緻な現場管理の電子化 (PO)

PEOだけで、作業手順、製造バージョン管理、資格管理、治工具管理、PAF（工程品質承認）、作業要領書管理などの統合管理ができます。

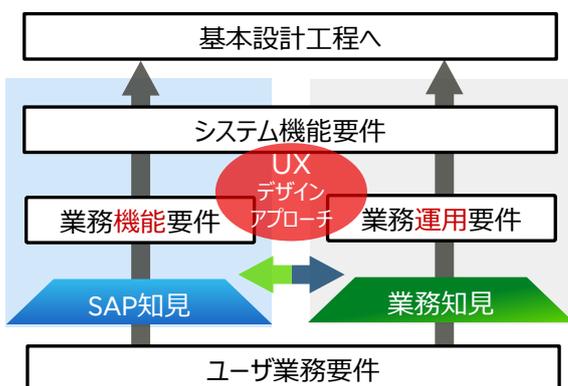
特長 3 設計と製造現場の垂直統合 (PEO)

設計と生産現場の情報が一貫性をもって連携することで、技術要求のフローダウンを実現。設計変更の影響が生産現場に迅速に反映され、生産中断などの影響を最小化します。



現場課題を解決するための要件定義手法「UX (user experience) デザインアプローチ」

製品・サービス利用者の「活用シーン」「気持ち」を理解・整理し、潜在的なニーズを発掘。利用者が暗に期待する要求や、今まで発想できなかったアイデアを具現化します。



ねらい

質の高い要件定義の実施することで後工程での手戻りリスクを極小化できます。

効果

今までのやり方では出てこない要件アイデアの抽出が可能。抽出した要件を体験・共有することでプロジェクトを円滑に推進できます。

ポイント

単なるアドオン機能開発ではないため、ユーザビリティの向上とパッケージ標準機能の維持が大前提です。

- 記事・写真・イラストの無断転載・複製を禁じます。記載されている会社名・製品名は、各社所有の商標もしくは登録商標を含みます。
- 製品の仕様は改良のため予告なしに変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

富士通株式会社

富士通コンタクトライン（総合窓口）0120-933-200

受付時間：9:00～12:00および13:00～17:30（土曜・日曜・東は指定の休業日を除く）

E-mail: contact-fjmfg@cs.jp.fujitsu.com

富士通のSAP製造業ソリューション

<https://www.fujitsu.com/jp/services/application-services/enterprise-applications/industry/sap-industry/>

私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

